greiner bio-one

PICKUP

greiner

Leucosep™リューコセップ

[リンパ球分離チューブ]

無料サンプル進呈中

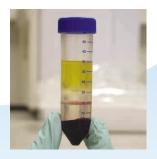
本チラシをお持ちの方に限り 無料サンプル進呈中

(FicolPaquePlus 充填済み品を除く)

で希望の方は 下記グライナー・ジャパン取扱店 または弊社まで お問い合わせ下さい



詳しいプロトコールは 裏面をご参照下さい



特 長

- ・比重液を用いた血中 PBMCs の分離を補助するための専用チューブ
- HDPE製のフィルターが血液と比重液の混合を防止
- デカンテーションによるPBMCsの回収の際にはフィルターが赤血球の逆流を防止

製品番号	製品名	容量	滅菌	包装形態	入数	単価 (税抜)	ケース価格(税抜)
163290	Leucosep リンパ球分離チューブ 丸底 多孔質バリアー付 サンプル量 3-8 ml	12 ml	0	50×1ラック (小箱)	50	¥319.76	¥ 15,988
163290	Leucosep リンパ球分離チューブ 丸底 多孔質バリアー付 サンプル量 3-8 ml	12 ml	0	50×10ラック (大箱)	500	¥ 286.66	¥ 143,330
227290	Leucosep リンパ球分離チューブ コニカル底 多孔質バリアー付 サンプル量 1 5 - 30 ml	50 ml	0	25×1ラック (小箱)	25	¥ 639.52	¥ 15,988
227290	Leucosep リンパ球分離チューブ コニカル底 多孔質バリアー付 サンプル量 1 5 - 30 ml	50 ml	0	25×12ラック (大箱)	300	¥ 584.36	¥ 175,308
163288 - 013	Leucosep リンパ球分離チューブ 丸底 多孔質バリアー付 サンプル量 3-8 ml FicolPaquePlus 充填済み	12 ml	AS	50×1ラック (小箱)	50	¥ 441.2	¥ 22,060
163288 - 013	Leucosep リンパ球分離チューブ 丸底 多孔質バリアー付 サンプル量 3-8 ml FicolPaquePlus 充填済み	12 ml	AS	50×10ラック(大箱)	500	¥396.92	¥ 198,460
227288 - 013	Leucosep リンパ球分離チューブ コニカル底 多孔質バリアー付 サンプル量 15-30 ml FicolPaquePlus 充填済み	50 ml	AS	25×1ラック (小箱)	25	¥1103.2	¥ 27,580
227288-013	Leucosep リンパ球分離チューブ コニカル底 多孔質バリアー付 サンプル量 15-30 ml FicolPaquePlus 充填済み	50 ml	AS	25×12ラック(大箱)	300	¥ 1047.44	¥ 261,860

Leucosep™リューコセップ 使用方法

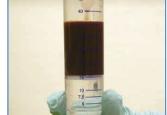
使用前の準備

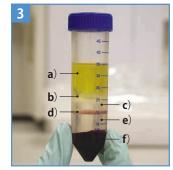
- 遮光した状態で比重液を室温まで温めます。
- Leucosep に比重液を入れます。 163 xxx 使用時 3 ml / 227 xxx 使用時 15 ml
- スクリューキャップを締め、1000 x g, 10 min (室温)で遠心します。 比重液が多孔質バリアの下に移動します。
- 比重液充填済み製品 (163288-013および227288-013)使用時は、上記工程を省略できます。 その際は、使用前にチューブごと室温まで温めてください。
- これで抗凝固処理済みの血液または骨髄を入れる準備は完了です。サンプルを緩衝液で希釈することは必須ではありませんが、分離結果を改善する場合があります。

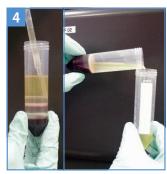
比重液対サンプルの推奨比率 1:2 (血液使用時) / 1:4 (骨髄使用時)

使用手順









サンプルを穏やかに移す

遠心分離前

遠心分離後

パスツールピペットまたは デカンテーションによって回収

- 1 本品にサンプルを穏やかに移します。(サンプルはヒト血液または骨髄。必要であれば緩衝液で希釈してください。) サンプル量 3-8 ml (163 xxx 使用時) / 15-30 ml (227 xxx 使用時)
- 2 スウィングバケットローターを使用し、1000 x g, 10 min (室温) または 800 x g, 15 min (室温) で遠心します。 遠心機のブレーキは使用しないでください。
- 3 遠心後、層状の画分が現れます。 上から順に、a) 血漿 b) 中間層 - リンパ球及び PBMCs の濃縮画分 c) 分離剤 d) 多孔質バリア e) 分離剤 f) ペレット (赤血球および顆粒球) 血漿を中間層の上5-10 mm 程度残して取り除くと、濃縮された中間層の回収時に血小板のコンタミネーションを抑えることができます。
- 4 パスツールピペットを用いて濃縮画分(リンパ球およびPBMCs)を回収します。またはバリア上の上清をデカンテーションすることで、別の遠心管に回収します。バリアは赤血球と顆粒球の再コンタミネーションを効率よく防ぎます。
- 5 回収した細胞を10 ml のリン酸緩衝液 (PBS) で洗浄し、250 x g, 10 minで遠心します。
- 6 洗浄ステップを2回繰り返し、ペレットを5mlのPBSに再懸濁します。

■ 注音

生体由来検体および採血針,ランセットならびに採血器具セットは、各医療機関・研究機関の感染予防方針および手順に従って取り扱ってください。 血液が付着した針を誤って刺すなど、血液または他の生体由来検体への暴露や汚染が発生した場合は、検体がHBV, HCV (肝炎ウイルス), HIV (AIDS ウイルス)に感染している可能性を考慮し、適切な医療処置を受けてください。

株式会社グライナー・ジャパン

〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-17-44 TEL 03-3505-8875 FAX 03-3505-8945 URL https://www.gbo.com/ja_JP.html

グライナー・ジャパン取扱店

■お願いおよび注意事項

■価格 (価格) 価格は参考であり、販売店様からの実際の販売価格ではございません。実際の販売価格は、ご注文の際に販売店様にてご確認下さい。記載の価格は 2020 年 4 月 1 日現在の価格です。予告なしに改定される場合がございますので、ご注文の際にご確認下さい。記載の価格には消費税は含まれておりません。 【使用範囲】記載の商品は全て、「研究用器材・機器」です。人や動物の医療用としては使用しないよう、十分ご注意ください。